

アンジェス若手研究奨励賞

アンジェス若手研究奨励賞 2024

趣旨：遺伝子治療の研究開発の推進および遺伝子治療技術の普及と日本遺伝子細胞治療学会（JSGCT）活性化のために、将来の活躍が大いに期待できる若手研究者（45歳以下）に対して、「アンジェス若手研究奨励賞」を授与して顕彰すると共に、さらなる研究の発展を期待して研究助成を行う。

<表彰等>

- ・ JSGCT 学術集会総会において理事長が表彰すると共に、副賞（研究助成金）を授与する。
- ・ 研究助成金額：500,000 円 1名
200,000 円 2名

－ 公募・選考方法 －

1. 応募資格

- 応募締切の時点で会員歴1年以上のJSGCT(旧JSGT)正会員で国内の公的研究機関に所属する研究者で研究活動に従事する者「常勤・非常勤は問わず」。
 - ▶ 大学院生を含む。学部学生、企業に所属する研究者は除く。
但し、企業から派遣されている研究者は対象外として、
寄附講座・社会連携講座・共同研究講座などの研究者も対象として認める。
- 申請時において45歳以下である者。
- 直近5年間にアクセプトされた遺伝子細胞治療関連の原著論文の筆頭著者（あるいは主要なcontributionと記載された共著者）。JSGCT学術集会での発表の有無は問わない。
 - ▶ 付記1：申請者が受け入れる助成金の取扱は所属施設の規則に従う。
申請者が所属先を異動した場合についても所属施設の規則に従う。
申請者が就職した場合は、所属していた研究室が助成金を受け入れる。
 - ▶ 付記2：アクセプトされた論文は申請時に電子版に出ていればよいものとする。

2. 応募方法：必要事項を記載した申請書（体裁を問わない）をJSGCT事務局に審査対象の論文と共に電子メールに添付して提出する。なお、同一部署からの推薦は1件に限る。
3. 公募方法：JSGCTホームページで公募する。評議員には電子メールで通知する。
4. 提出書類：申請書、及び審査対象となる原著論文のPDFファイル。
5. 提出期限：2024年4月15日～5月17日（金）期限厳守ください。
6. 選考方法：褒章委員会が審査し選出する。
7. 経理報告書と研究成果報告書：1年後に提出する。

申請書に記載する内容

- ・ 氏名（署名捺印）、生年月日と年齢、所属、職名
- ・ 所属先住所、連絡先
- ・ 略歴（学歴・研究歴）
- ・ 所属部署の責任者（氏名・役職）による推薦文と署名捺印
- ・ 研究テーマ
- ・ 審査対象の原著論文（タイトル・著者名・雑誌名・ページ・発表年）

- 研究成果（審査対象の原著論文の内容を中心とした研究成果を1,200字程度）
- 本研究の学術的特色と独創性及び発展性（600字程度）
- 今後の研究計画（今後1年間とそれ以降に分けて、全体で1,000字程度）
- 研究業績（原著論文、総説論文、学会発表）

公募書類提出方法：電子メール/添付でお送り下さい。

電子メール：JSGCT事務局 Email: maf-jsgct@mynavi.jp

提出締切日：2024年 5月17日(金)

お問い合わせ先：日本遺伝子細胞治療学会

Email: maf-jsgct@mynavi.jp

以上

日本遺伝子細胞治療学会

理事長 森下竜一